

藤波こども園

令和5年度 園長だより No.10

令和6年3月18日

文責 澤 悦弘



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

卒園 おめでとう さようなら またあう日まで



19名の月組のお友だち、そして保護者のみなさま、卒園おめでとうございます。園ではたくさんの仲間と一緒に活動し、そしてお家では一番の理解者である保護者の方に見守られ、それぞれがすくすくと成長されました。4月からは次のステージでますます成長されることをお祈りします。

今までありがとう！

～ホームお別れ会～

各ホームで、卒園する月組のお兄さん・お姉さんと、星組・花組の子どもたちでお別れ会を行いました。星組・花組の子どもたちから「今



まで一緒に遊んでくれてありがとう」「小学校に行っても私たちのことは忘

れないでね」と言いながら用意したプレゼントを渡すと、月組の子どもたちからは「一緒に遊んで楽しかったよ」「みんなのことは忘れないよ」「また会おうね」と言いながら別れを惜しんでいました。そしてみんなで遊んだ後、それぞ

れが持ってきたお弁当を広げてみんなで食事を楽しんでいました。



子どもたちは楽しかった日々の思い出が尽きないように、最後には抱き合っ



て別れを惜しみ、その様子を見ていた私たちも涙をさそわれました。

在園児に祝福されて

卒園式リハーサル



卒園式には出席しない在園児がリハーサルに参加しました。月組さんの卒園を祝うと同時に「やがては自分たちも卒園!」という思いで見ているようでした。退場する雪組・桃組の子ども



たちの「おめでとう」の声に月組の子どもたちは「ありがとう」と応え、幼い子どもたちにつながりを感じました。

楽しいよ！ くつきの森!!

～月組が星組に案内～



月組の子どもたちが、幾度となく訪れて活動していた「くつきの森」を、ホームごとに

星組の子どもたちに案内しました。今まではホームで月組さんから話を聞いていただけの星組の子どもたちは、自分たちも行けるとなってワクワク感がいっぱいでした。まずは写真を見ながら「こんなところだよ」「〇〇ができるよ」と子どもたち同士で事前の学習を行い、現地

ではいろいろと遊べる場所を月組の子どもたちが星組の子どもたちに案内していました。活動後の振り返りで



は「粘土がいっぱいとれた」「赤い実を見つけた」「ジェットコースターが楽しかった」など、それぞれが楽しんだことを発表していました。そして帰る前には、捕まえたアカハライモリを元の場所に逃がしてやることもしっかりと伝えていました。今回は午前中だけの活動でしたが、星



組の子どもたちはお弁当を持って遊びに来ることを今から楽しみにしているようでした。

「立つ鳥 跡を濁さず」

古くから伝わることわざで、立ち去るものは自分のいた場所を汚れたままにせず、きれいにしてから行くものだといういまめですが、卒園する子どもたちの動きに、写真のような姿がありました。これまでの活動と同じように、保育者と子どもたちが話し合ってこのようなことをすることになったようです。子どもたちの園での



生活は遊ぶことが中心でしたが、人との関わりや集団での自分の動きなど、多くのこと

を学んだように思います。この気持ちをいつまでも持ち続けてほしいと願うばかりです。

お世話になりました

さくらい はるひ
櫻井 陽日 先生

この度、3月末をもって退職することとしました。子どもたちと過ごした毎日は学ぶことがたくさんあり、自分にとってとても有意義な日々でした。藤波こども園の職員として5年間、子どもたちと楽しく過ごせたことを心より嬉しく思います。今まで温かく見守っていただき、ありがとうございました。

櫻井 陽日



6月には赤ちゃんが生まれる予定です。幸せな家庭を築かれることをお祈りします。